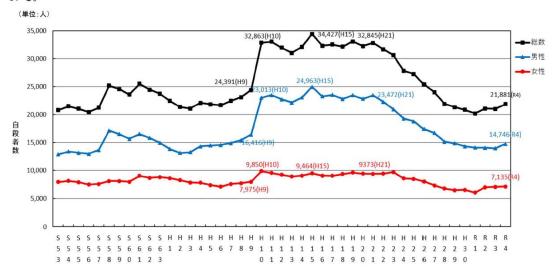
1 全国の動向

自殺者数の年次推移

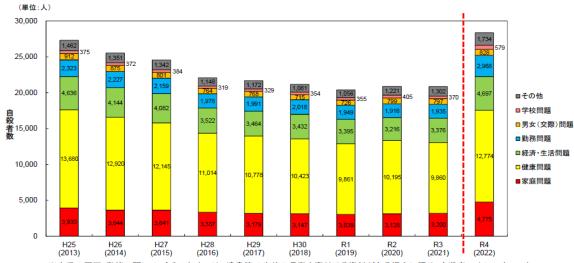
〇令和4年の自殺者数は21,881人で、前年に比べ874人(4.2%)増。

〇男女別にみると、男性は13年ぶりの増加、女性は3年連続の増加となっている。また、男性の自殺者数は、女性の約2.1倍となっている。



資料:警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

自殺の原因・動機別自殺者数の年次推移

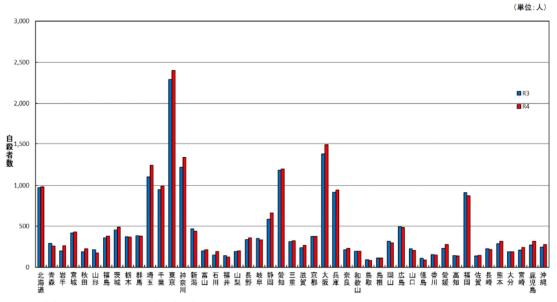


※自殺の原因・動機に関して、令和3年までは、遺書等の生前の言動を裏付ける資料がある場合に限り、自殺者一人につき3つまで計上可能としていたが、令和4年からは、家族等の証言から考えうる場合も含め、自殺者一人につき4つまで計上可能とした。このため、単純に比較することはできない。

令和3年及び令和4年における都道府県別(発生地)の年間自殺者数

〇令和4年は令和3年と比較して、19府県で減少、28都道府県で増加となった。

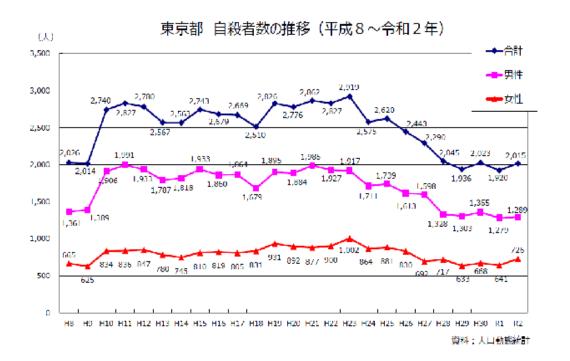
〇減少幅が最も大きかったのは山形県で38人、次いで福岡県で35人、青森県で34人の減少となった。



注:本統計は、自殺の発生地における計上であり、自殺者の居住地とは異なる。

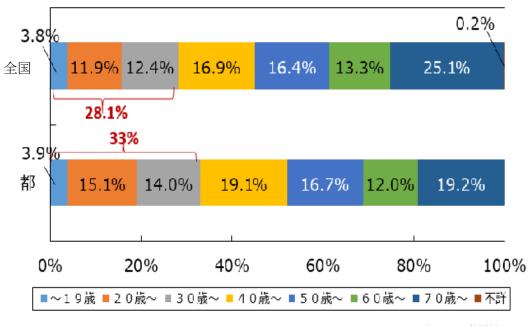
資料:警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

2 東京都の動向



3 全国と東京都の年齢層の比較

自殺者の午齢構成(令和2年、全国・東京都)



出典:人口動態統計

東京都における自殺総合対策ホームページより